

機械警備業務の内容

1 警備システムの機種：セコム社製 セコムTX

2 業務内容

(1) 防犯業務

閉館の時間帯において警報機器によって感知される侵入異常の監視ならびに侵入異常を受信したときにおける緊急対処及び警察機関への通報を行う。

(2) 火災監視

終日、警報機器によって感知される本施設にかかる火災異常の監視ならびに火災異常を受信したときにおける緊急対処及び消防機関への通報を行う。

(3) 設備監視

警報機器によって感知されるエレベーターの異常、受水槽満減水の異常を終日監視する。

3 機械警備実施時間中の処置等

(1) 機械による警備時間は、つぎのとおりとする。

午後10時00分から午前8時30分まで

(原則、休館日は24時間警備とする。ただし、5階児童クラブについては、別途協議し定めることとする。))

(2) 機械解除中の警備は指定管理者の責任において行うものとする。

4 緊急連絡者の選任

指定管理者はあらかじめ緊急連絡者を指定し、その名簿を機械警備業務の委託先に交付し、緊急連絡者に変更があるときは、遅滞なくその都度、変更した名簿を委託先に交付すること。

5 業務報告

機械警備実施中において、事故発生を委託先から確認したときは、直ちに所要事項を市担当者に連絡するとともに指示を仰ぐこと。